

# アンケート概要

---

## 1. アンケートの目的

- ・ 公共施設整備計画(再編方針・再編計画)策定に向けた基礎資料とするため、公共施設に対する市民の利用実態や意向(ニーズ)を客観的に把握する。
- ・ 令和8年度の「使用料・手数料等の見直し」に伴い、利用者負担に関する市民の意見を聴取する。

## 2. 実施期間

令和7年8月26日(火)～令和7年9月29日(月)

## 3. 対象者

15歳から74歳までの市内在住者のうち2,500人を抽出

## 4. 調査方法

郵送による配布 回答は郵送とWebアンケートの併用

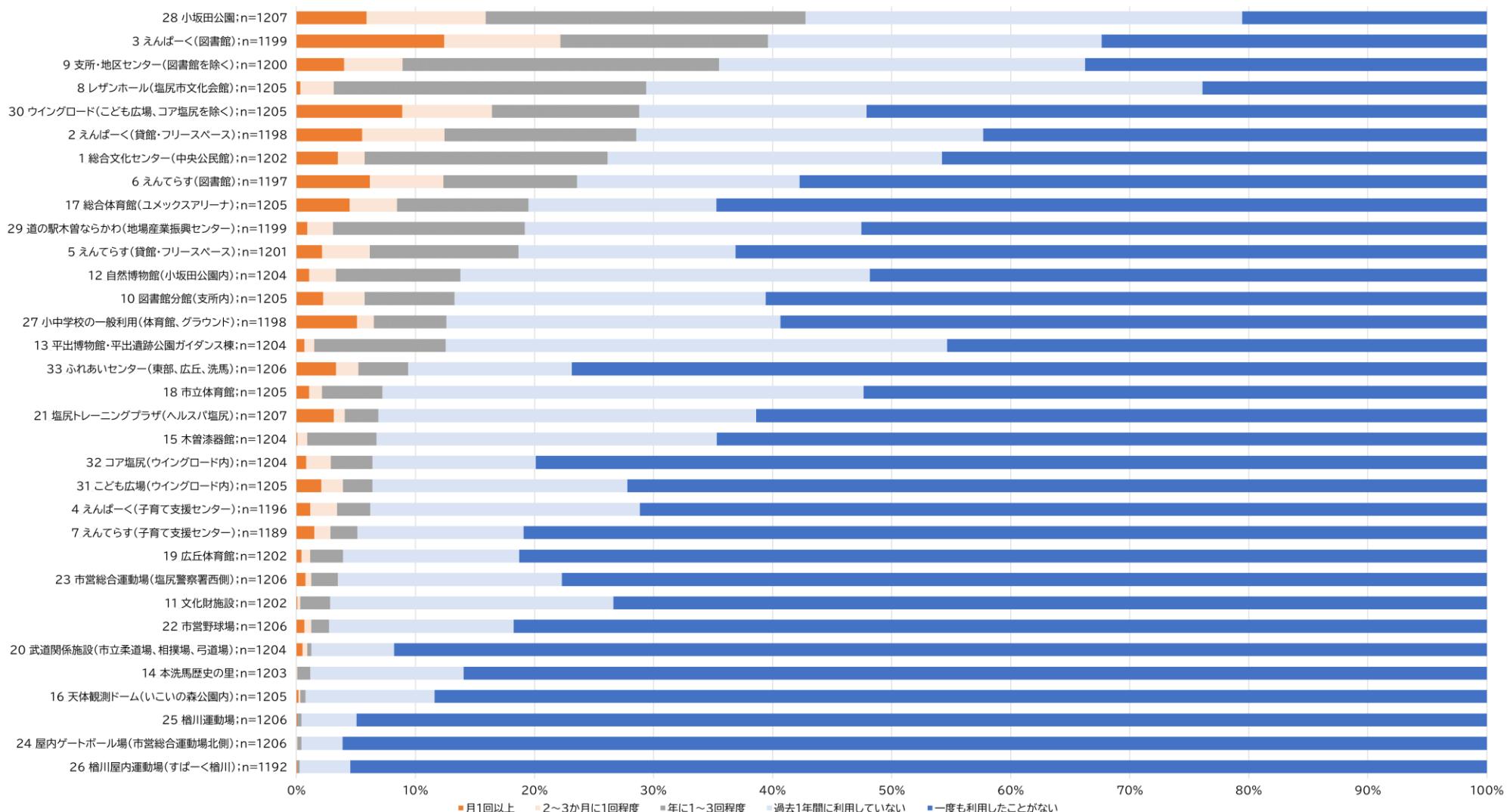
## 5. 回収率

48.6%(1,215/2,500)

回答内訳: WEB 50.3%(611/1,215)

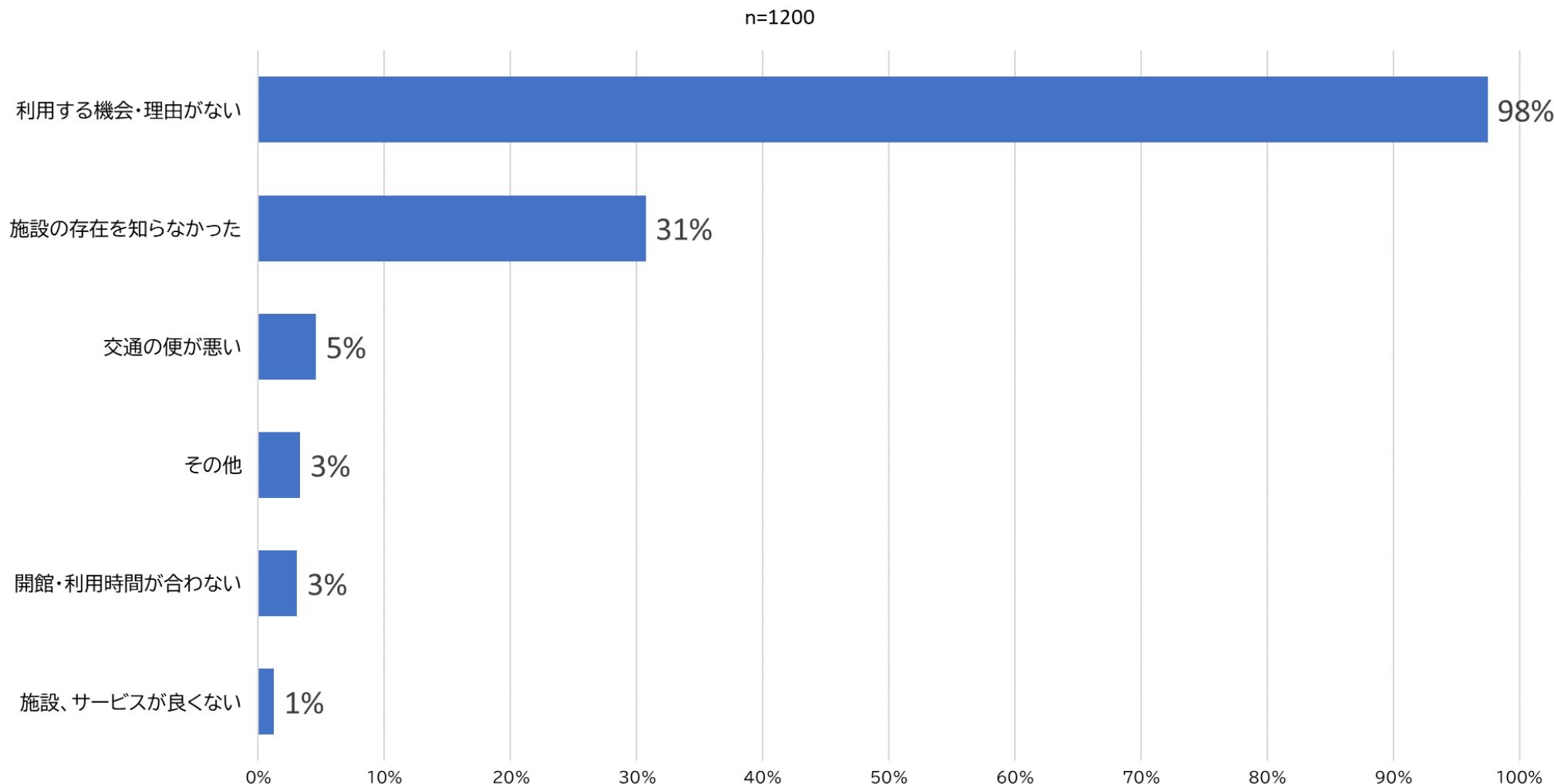
郵送 49.7%(604/1,215)

# 問1 公共施設をどのくらい利用していますか。



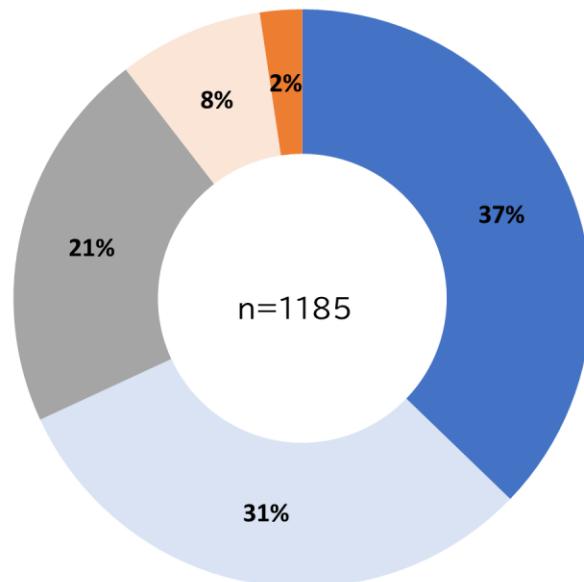
利用率のトップは、小坂田公園の43%、ふれあいセンター（中段）以下は10%未満。多くの施設は「一度も利用したことがない」状態。特定の受益者による利用が中心となっている。

## 問2 【問1】で「過去1年間に利用していない」・「一度も利用したことがない」を選択した方にお聞きします。その理由は何ですか。



「施設の存在を知らなかった」が31%。施設の認知度、情報発信の不足が低利用の要因でもある。

### 問3 今後、市では人口減少や財政状況を踏まえ、市全体の公共施設の数や規模を見直していく考えです。このことについて、あなたのご意見をお聞かせください。



- 人口、財政状況に応じて公共施設の数・規模を減らした方がよい
- どちらかといえば人口、財政状況に応じて公共施設の数・規模を減らした方がよい
- どちらともいえない
- どちらかといえば公共施設の数・規模を増やし、充実を図った方がよい
- 公共施設の数・規模を増やし、充実を図った方がよい

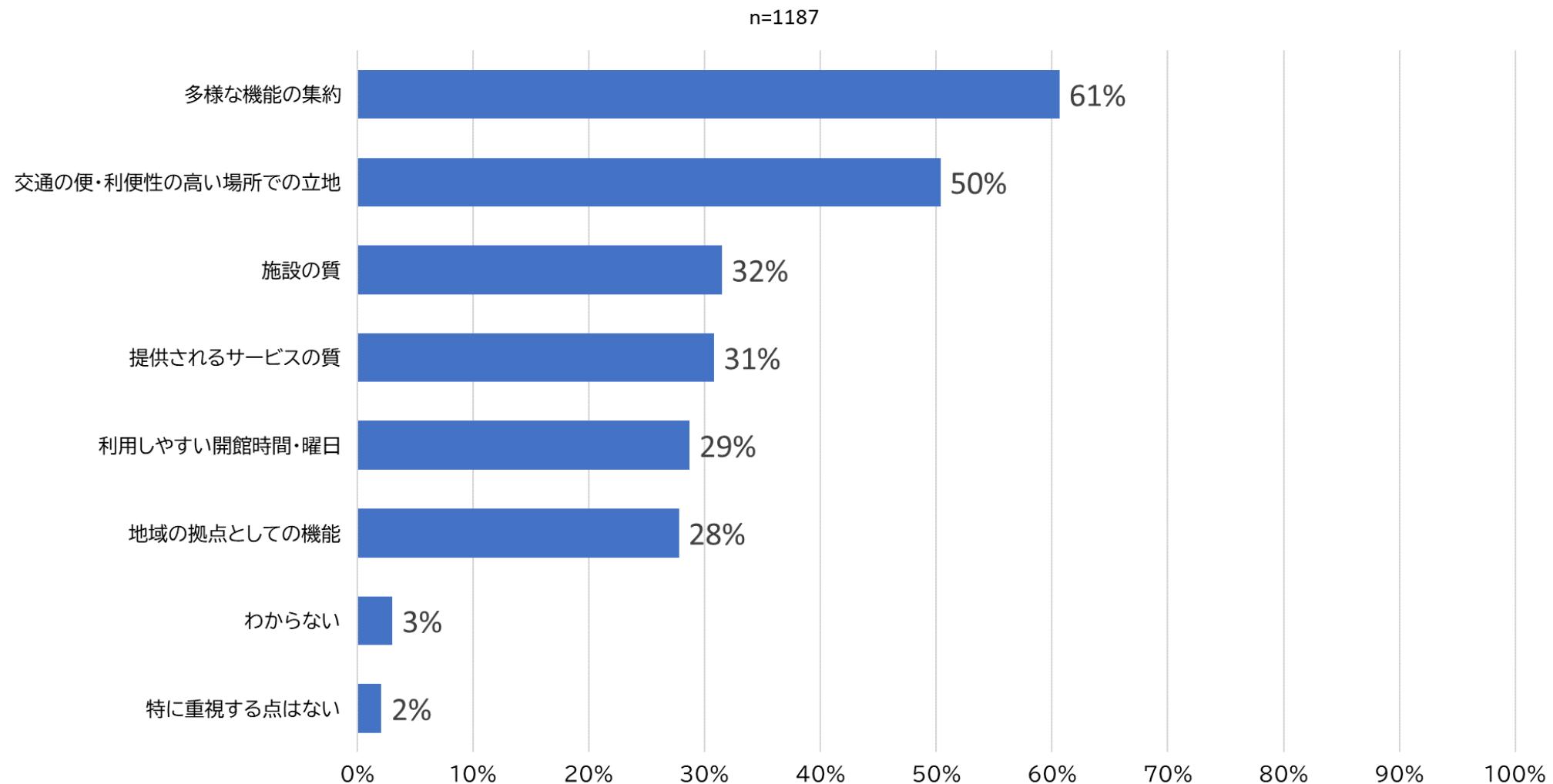
クロス集計(年代別)



	人口、財政状況に応じて 公共施設の数・規模を 減らした方がよい	どちらかといえば 人口、財政状況に応じて 公共施設の数・規模を 減らした方がよい	どちらともいえない	どちらかといえば 公共施設の数・規模を増やし 充実を図った方がよい	公共施設の数・規模を増やし 充実を図った方がよい	総計
10代;n=50	22%	34%	18%	18%	8%	100%
20代;n=105	30%	31%	20%	12%	6%	100%
30代;n=159	30%	32%	23%	13%	3%	100%
40代;n=211	35%	29%	23%	9%	3%	100%
50代;n=255	43%	30%	20%	6%	1%	100%
60代;n=237	44%	31%	20%	3%	2%	100%
70代;n=131	37%	34%	22%	8%	0%	100%
回答しない;n=25	40%	24%	32%	4%	0%	100%
総計;n=1173	37%	31%	21%	8%	2%	100%

公共施設の数や規模の見直しについて、68%が肯定的。公共施設の「数・規模を減らした方がよい」と回答した割合は高齢層（50代以上）で70%を超えている。

#### 問4 今後、公共施設の数や規模の見直しを進める場合、施設やサービスで特に重視することについて、あなたのご意見をお聞かせください。



公共施設の再編においては、多機能化とアクセスの良さ（立地）が特に重要視されている。加えて、サービスの質や利用時間のソフト面の重要性、そして地域拠点としての役割も要素となる。

## 問5 その他、公共施設の数や規模の見直しを進める場合、施設やサービスで特に重視すること、将来にわたくて残すべき施設があれば、ご意見をお聞かせください。

(n=360)

分類

主な意見

サービス、統廃合	<ul style="list-style-type: none"><li>利用者人数が少なければ減らしてくしかない。人件費など赤字になるのは目に見えてるから。</li><li>人口減少はもう始まっているので早目に規模を見直すのは急務だと思います。今からやるのは遅すぎることはないと思います。財政赤字の市に若い人はこくなると思います。</li><li>必要と思われないサービスを見直してほしい。そのための税金、人件費がもったいない。将来の人口減を考えると今のサービスは過剰に思う。施設の維持費もたいへん。施設も減らすべき。利用しない人は恩恵を受けれず不公平を感じる。利用料も上げるべき。</li><li>需要、立地、規模、種類等、全てについて周辺市町村と競合ではなく連携すべき。</li><li>ごく一部の人しか利用しないような施設は、税金で運用すべきではないと思います。</li><li>・支所、地区センターとふれあいセンターなど、役割がかぶっているように感じるところもあるので、ぜひ整理してスマート化して費用を減らしてほしいです。</li></ul>
地域バランス	<ul style="list-style-type: none"><li>人口、財政によって縮小となると、田舎のほうは特に困ると思う。</li><li>住民が少なくなる地域は、公共施設以外のサービスの継続は厳しくなってくる。将来的に施設の維持が厳しくなった時に、人数の少ない所から数を減らすのは、その地域の人口減少を増加させる事にも繋がるため、最低限の施設は残して欲しい。</li><li>人口減少で仕方ない事もありますが、中心部ばかり残すのは考えてほしいです。</li></ul>
移動手段	<ul style="list-style-type: none"><li>高齢者や小中高くらいの子供は、移動手段がないので、特定の地域に集中させることは効率的かもしれないが、地域的な格差や不平等が生じる。車で移動できる世代は自分でなんとかすればいいと思うがそうでない人をどうするかが課題。</li><li>交通機関の利便性を考えて行かないと、各施設を利用できない。</li><li>交通の便を重視、お年寄りが増加するにおいて、電車やバスで行ける施設が良い。</li></ul>
情報の周知、利用方法	<ul style="list-style-type: none"><li>アンケートにもありました施設そのものの存在を知らない施設がありました。</li><li>色々な公共施設の利用方法等詳しく分からず、利用しにくいので、もっとみんなに分かりやすく施設を紹介してもらえたらしいと思う。</li><li>仕事をしている世代には、平日や日中の利用時間では使用するのは難しいと思われます。</li><li>数は多くなくても良いですが、利用出来る曜日や時間帯を増やして欲しいと思います。</li><li>塩尻市の状況が、このようなことになっていることは知らずにいて、この数値を見て考えるきっかけとなりました。</li></ul>

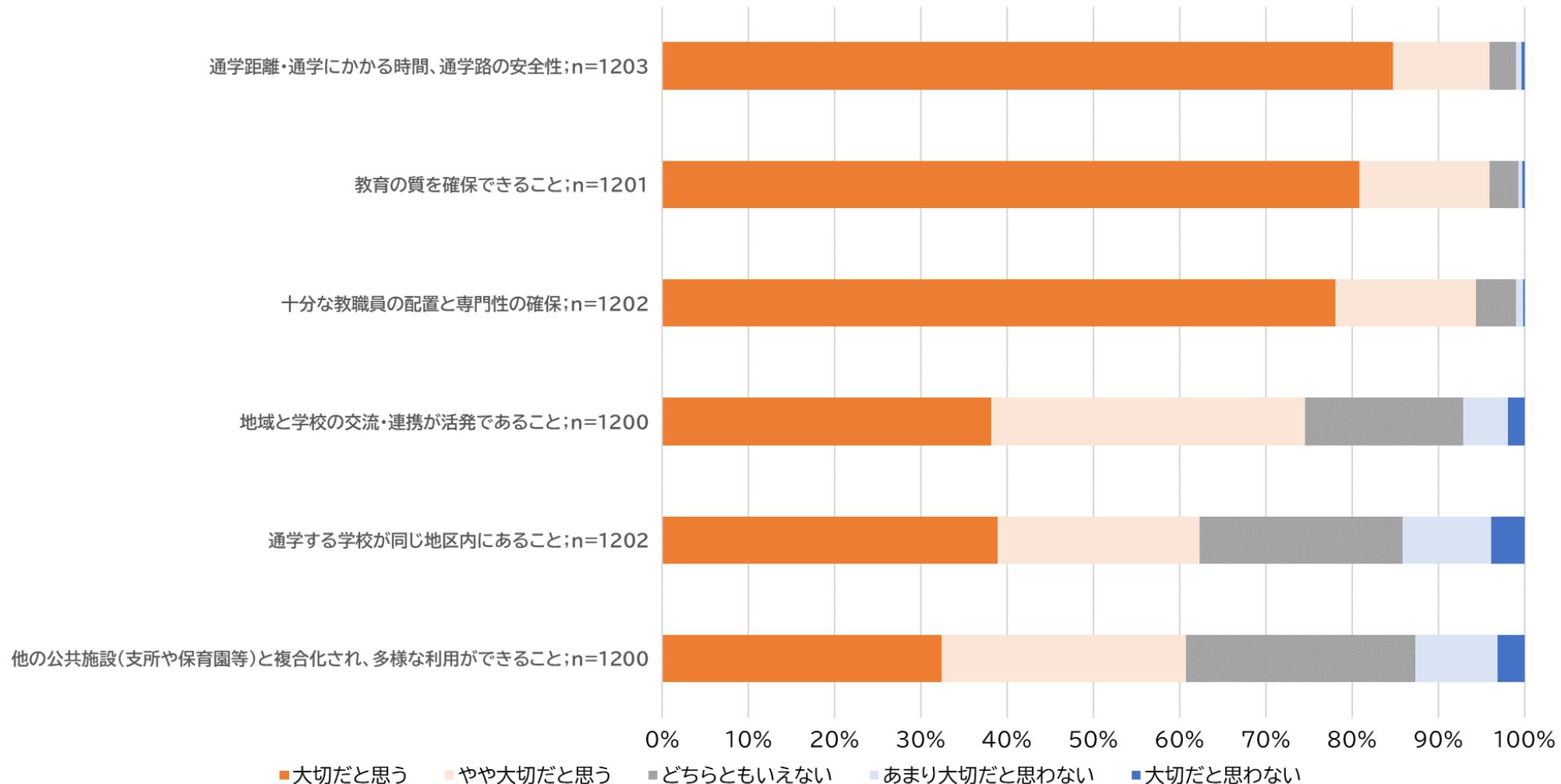
## アンケートから見える課題

- ・公共施設の多くは、特定の受益者の利用となっている。
- ・利用率が低い主因として、「施設の存在を知らない」が31%を占めている。「情報発信の不足」
- ・市民の68%が数・規模の削減に肯定的。
- ・複合化、集約化による地域拠点化、利便性の向上。
- ・交通手段、施設アクセスするための手段。
- ・開館時間、開館日時の検討。

## 検討すること、計画への反映

- ・公共施設は特定の受益者が利用する施設が大半であり、**利用していない者との平等性、利用者負担の原則**による適正な利用料の徴収についても引き続き検討していく必要がある。
- ・特に**低利用施設**は、利用状況の検証を進め、提供サービスとの適合性を検証する。
- ・公共施設の存在、サービス情報が不足している。**施設情報の提供**をしていく必要がある。
- ・再編においては、**集約化、複合化**を検討していく。ただし、車が利用できない**交通弱者**に配慮し、地域拠点機能を考慮した**再編計画**を検討する必要がある。
- ・施設の性質に応じて、利用時間、開館日時の調整を検討し、**開館日時の柔軟な対応**を検討する。

## 問6 これからの学校の規模や配置を検討していくうえで、大切だと思うことをお聞かせください。

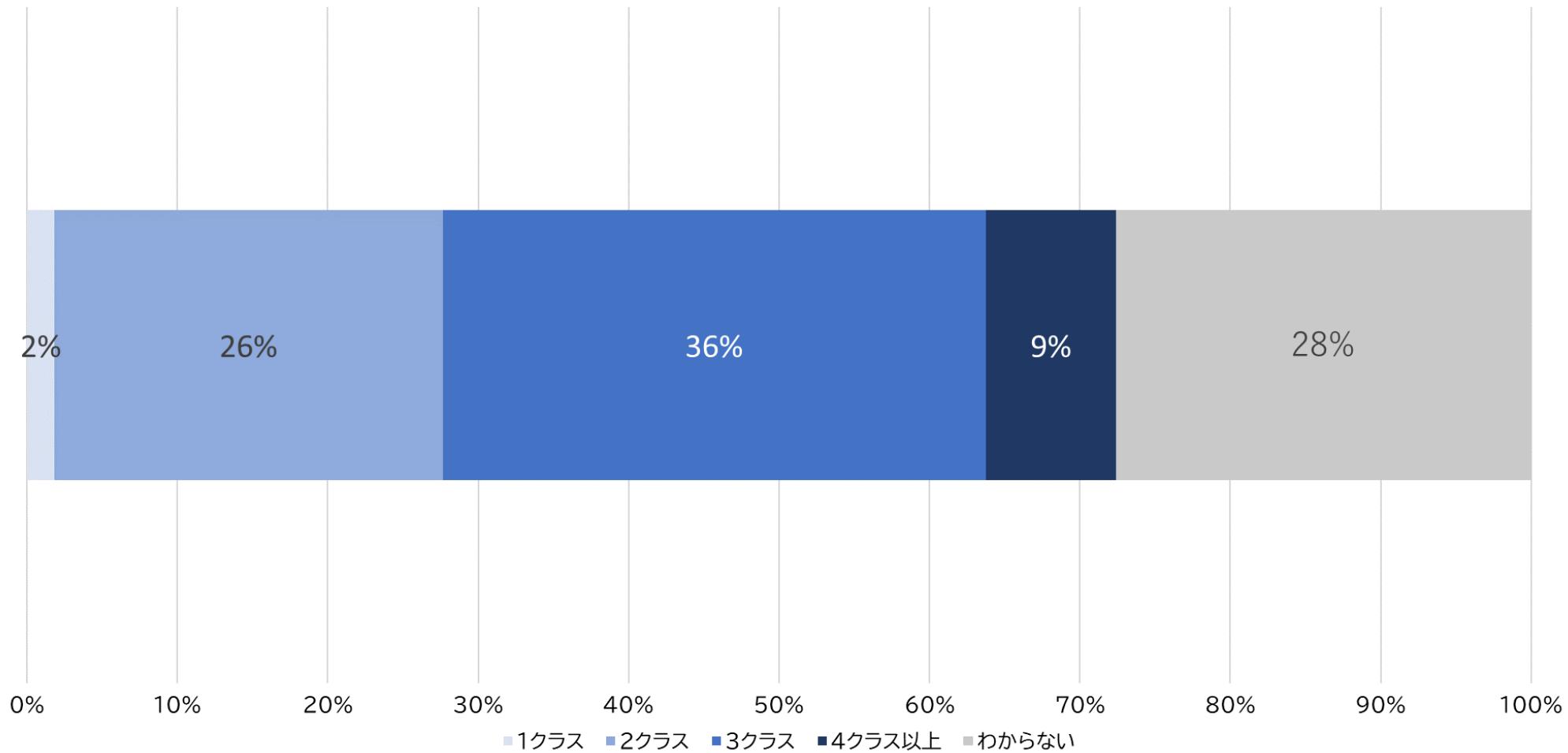


学校の再編検討においては、安全な通学環境、教育の質、教職員の確保の3点が、基本となる。一方で、複合化や地域交流といった要素も重要であり、基本事項を優先したうえで検討。他の施設との複合化については、一定の理解が得られている。

## 問7 小学校

子どもたちが効果的に学び、成長していくためには、1学年あたり何クラスが望ましいですか。

n=1200

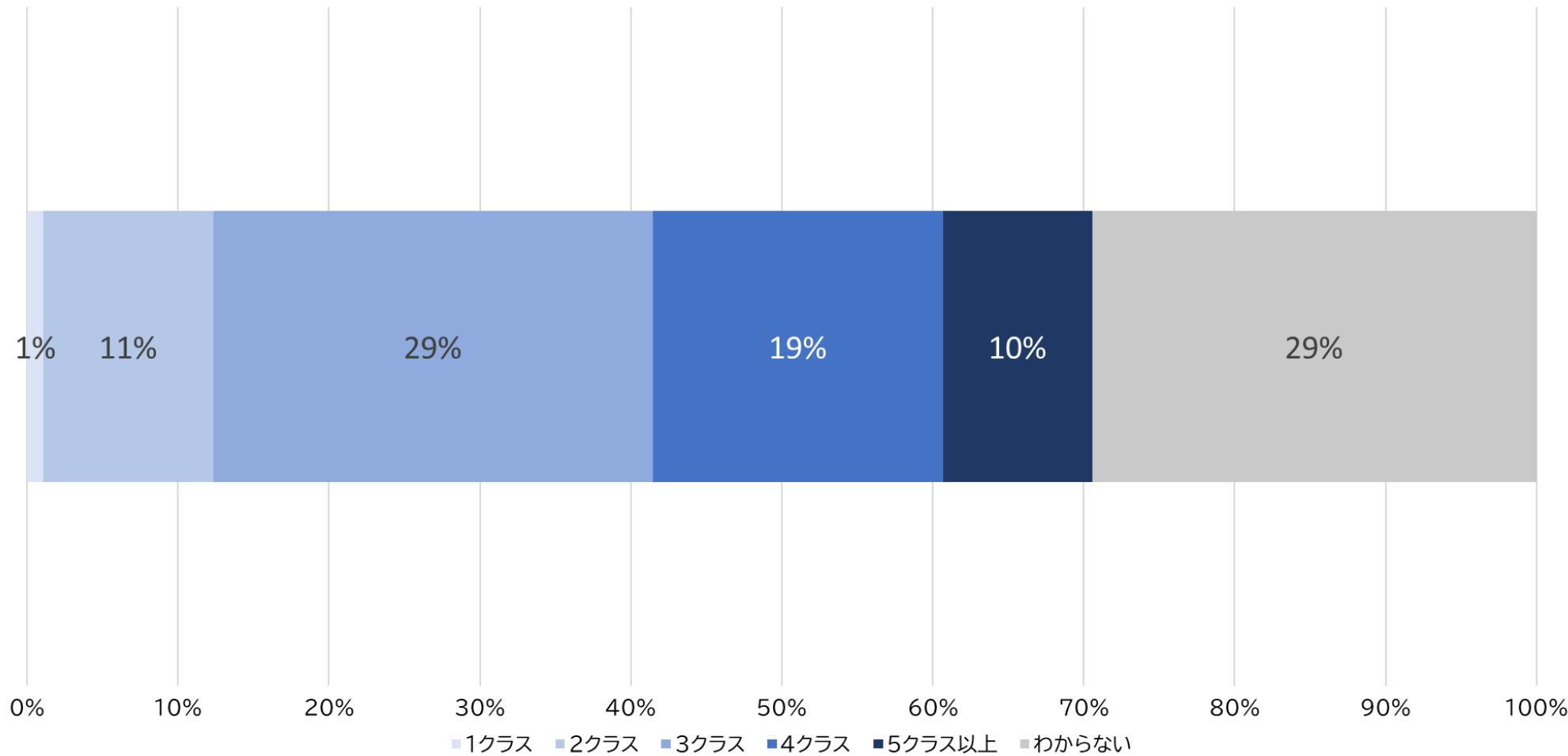


「2~3クラス」を望む声が多い。現状の小学校平均は2.0クラス

## 問8 中学校

子どもたちが効果的に学び、成長していくためには、1学年あたり何クラスが望ましいですか。

n=1199



「3~4クラス」を望む声が多い。現状の中学校平均は2.9クラス

## 問9 これからの学校のあり方について重要なと思うことがあればお聞かせください。

(n=386)

分類

主な意見

教育の質・内容

- 教育の質の向上が今以上にもとめられると思う。
- 地域の人口差によって、子どもの教育環境に差がない取り組み
- 先生方の業務量と子供への教育レベルのバランス。
- 学校は子どものためのもの、全ての子どもの個性が伸びて、自分の意見を自分の言葉で表現できるようにしてほしい。

教員・クラス体制（規模）

- 子どもの人数が減っていく中だが、ある程度の（2.3クラス）人数で学んでいってほしいと思う。
- 生徒数、少人数でのクラスは社会性を教えるには不十分
- 生徒数が多く、その中で競争する環境でないと人としての質が低下すると考えます。
- 少人数のクラスが増えてしまうとイジメの問題が多くなる危険性があるかもしれません。クラス人数を少なくし過ぎないように配慮していただくと良い。
- 人間関係の固定化が起きないよう、ある程度の人数・クラス数があった方が良いと思う
- クラス替えができなくなり、グループに入れない子どもが心配
- 1クラスあたりの児童生徒の数は20数名がよいと思われる。それ以上は担任の負担が多く、目がゆきとどかないのではないか。
- 1クラスの人数。現在の最大数だと多すぎる。

安全性

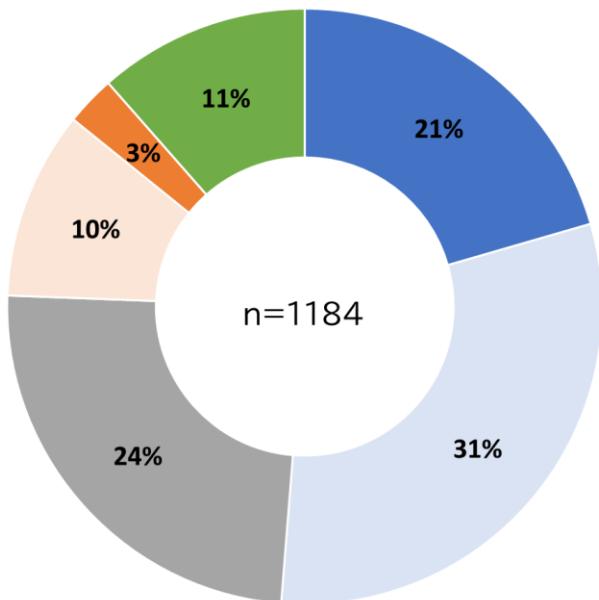
- 子どもも親も安心して行ける環境にしてほしいので、いじめやハラスメントの内容に徹底してほしいです。
- 全ての生徒が安心して過ごせる環境づくり。
- 子供たちの安心安全。全国的に不審者や犯罪者などが学校でも発生しているので怖いです。。
- 通学路の安全確保は必須だと思います。

学校の規模・統廃合と通学

- 学校の数は減らし学級の数と教員の数は増やす。一クラスの人数は30人以下。その形で残せる数の学校だけ残して通学バスで通えるようにする。
- 通学路の安全性は大切だと思うが、通学距離通学にかかる時間に関しては大切だと思わない、バス利用で教育の質を確保してほしい。
- 教師を確保するため、生徒数の少ない地区の学校の統廃合は仕方ないと思います。その代わりに、スクールバスなどの充実があれば良いと思います。
- 今の通学区の縛りを緩くして、学童数の偏りをなくした方がいい。

その他、教員の負担軽減、多様性への対応、デジタル、AI学習など

## 問10 今後、児童生徒数の減少が見込まれる中、より良い教育環境を実現させるため、学校施設のあり方について、あなたのご意見をお聞かせください。



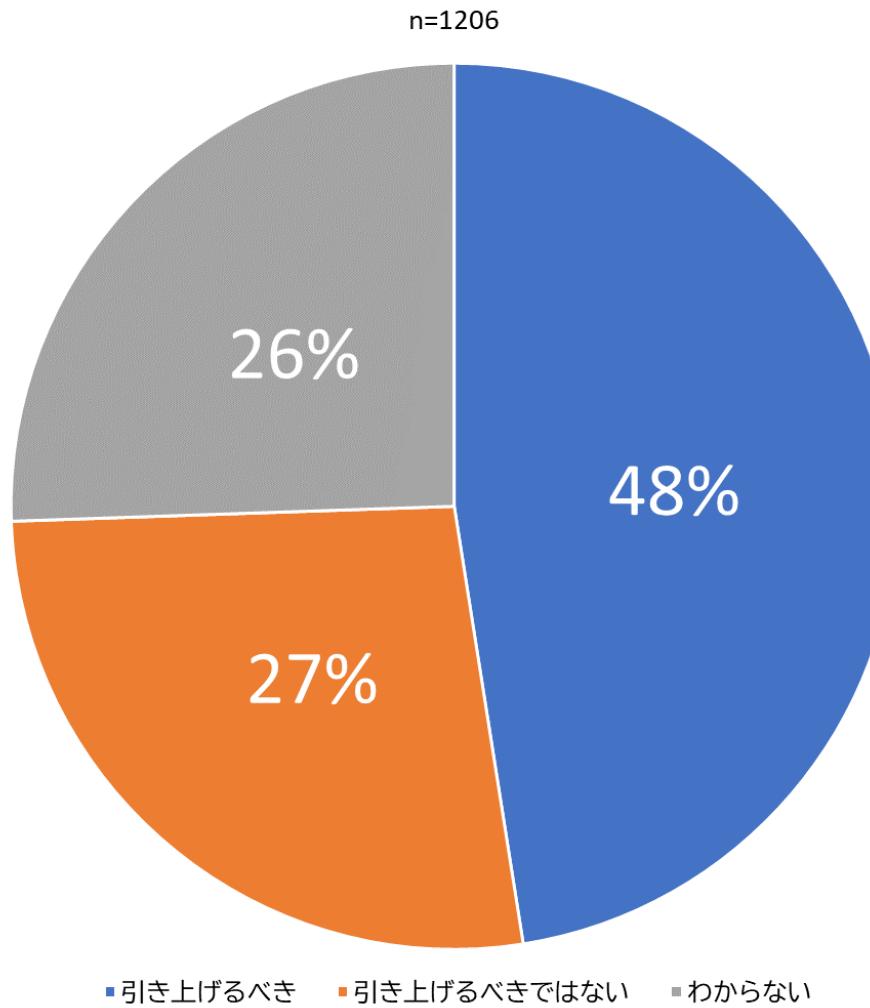
- 再編(統合など)を進めた方がよい
- どちらかといえば再編(統合など)を進めた方がよい
- どちらともいえない
- どちらかといえば再編(統合など)はしない方がよい
- 再編(統合など)はしない方がよい
- 児童生徒数が少なくて、様々な公共施設(例:行政機能、文化施設など)と複合化をして残すべき

クロス集計(地区別)

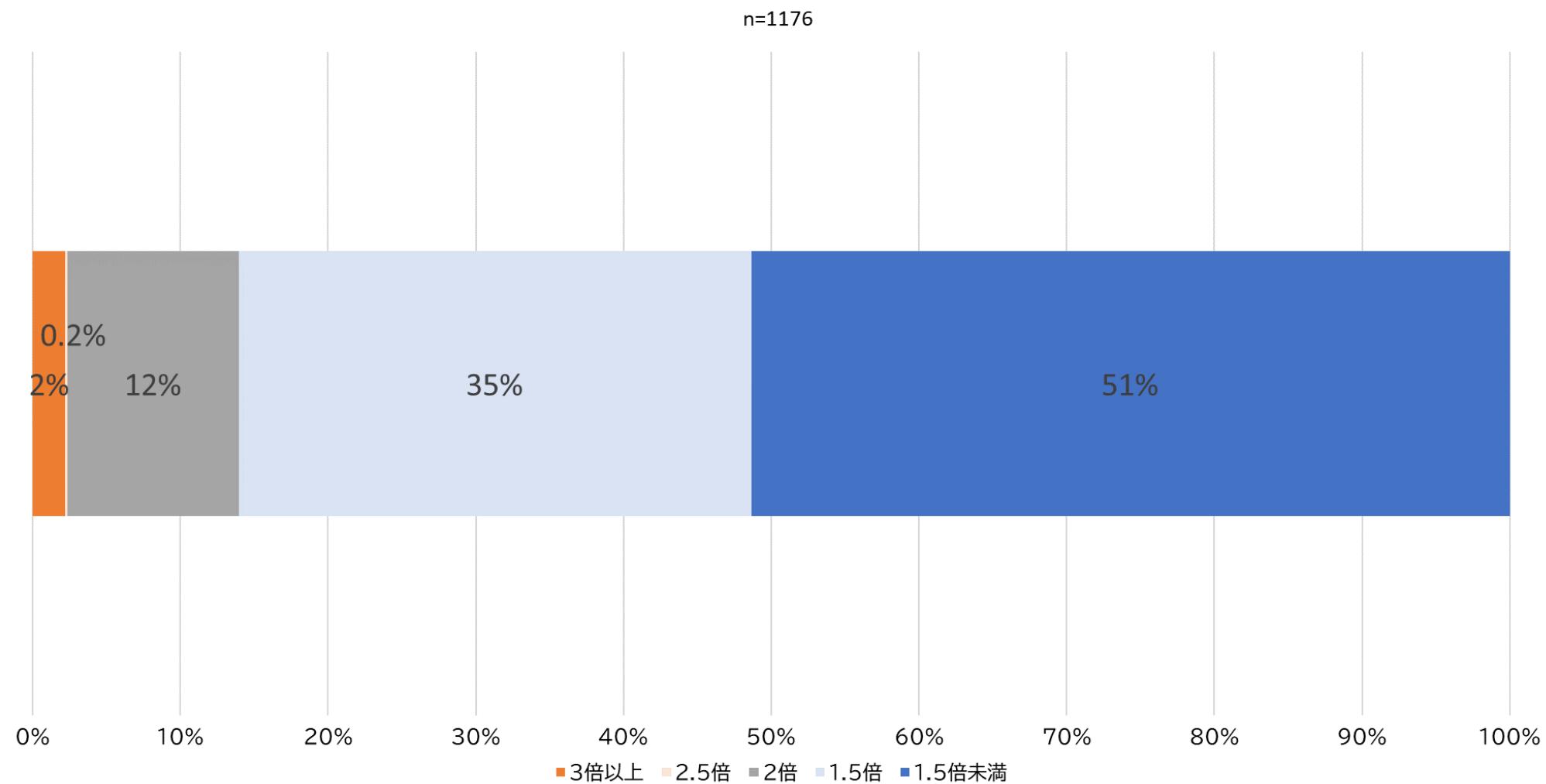
	再編(統合など)を進めた方がよい	どちらかといえば再編(統合など)を進めた方がよい	どちらともいえない	どちらかといえば再編(統合など)はしない方がよい	再編(統合など)はしない方がよい	児童生徒数が少なくて、様々な公共施設と複合化をして残すべき	総計
大門;n=170	26%	32%	20%	10%	1%	11%	100%
塩尻東;n=133	17%	30%	28%	11%	3%	12%	100%
片丘;n=70	17%	36%	20%	11%	1%	14%	100%
広丘;n=195	16%	31%	28%	9%	5%	11%	100%
高出;n=116	19%	33%	22%	9%	1%	16%	100%
吉田;n=169	22%	31%	20%	12%	4%	11%	100%
洗馬;n=75	19%	36%	28%	11%	0%	7%	100%
宗賀;n=96	28%	31%	21%	10%	2%	7%	100%
北小野;n=23	22%	13%	13%	13%	4%	35%	100%
楡川;n=27	11%	44%	11%	7%	11%	15%	100%
回答しない;n=94	22%	19%	40%	9%	2%	7%	100%
総計;n=1168	20%	31%	24%	10%	3%	12%	100%

学校の再編(統合など)については、推進すべき意見(52%)が否定的意見(24%)を上回る結果。一方で、「どちらとも言えない」も24%と多く、再編を検討する上では、教育の質の確保や通学環境の安全といったソフト面の検討が不可欠。また、施設の多機能化(複合化)も、重要な検討要素。

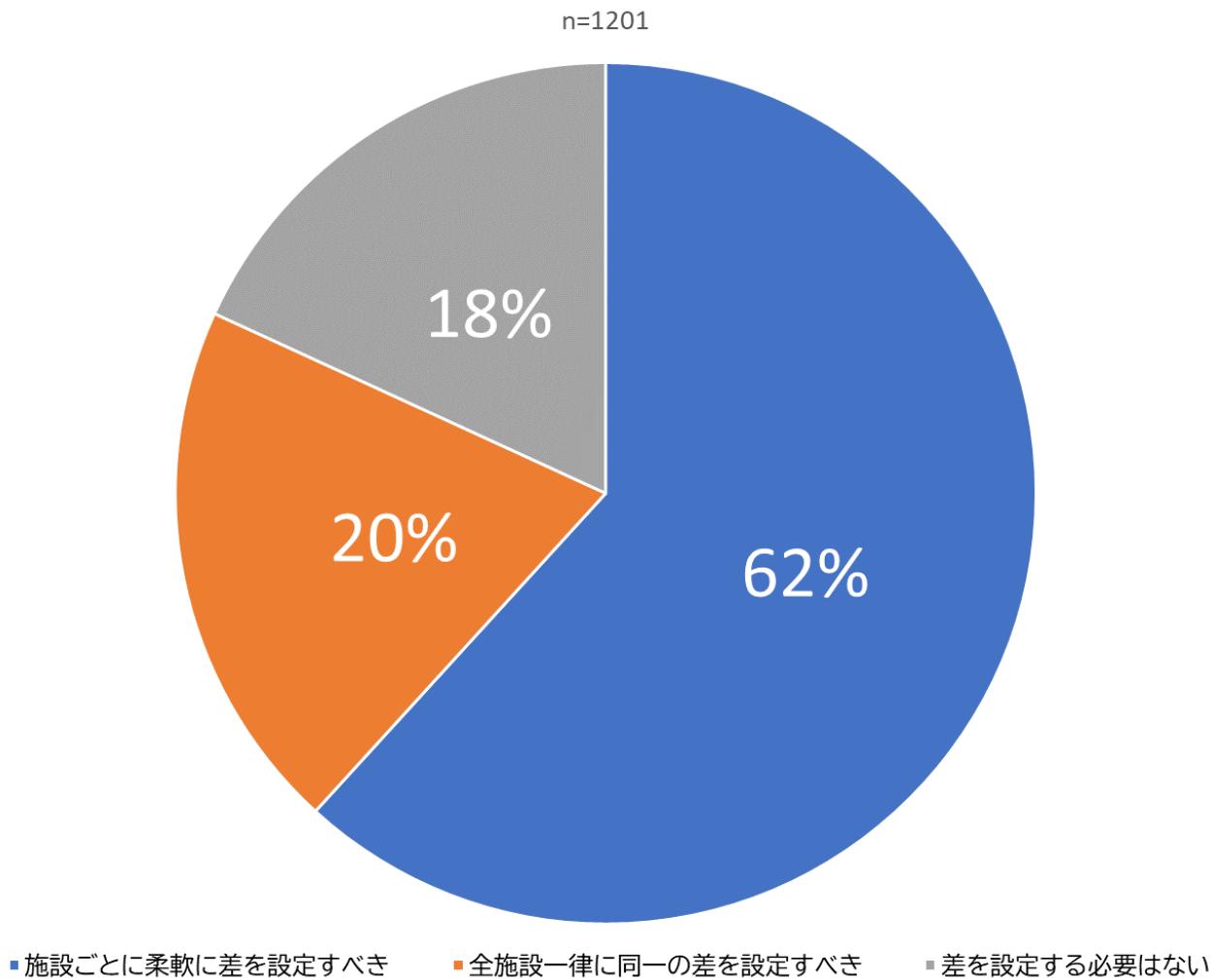
## 問11 物価上昇等による施設管理費用の増加に対応して、使用料等の引き上げをすべきだと思いますか。



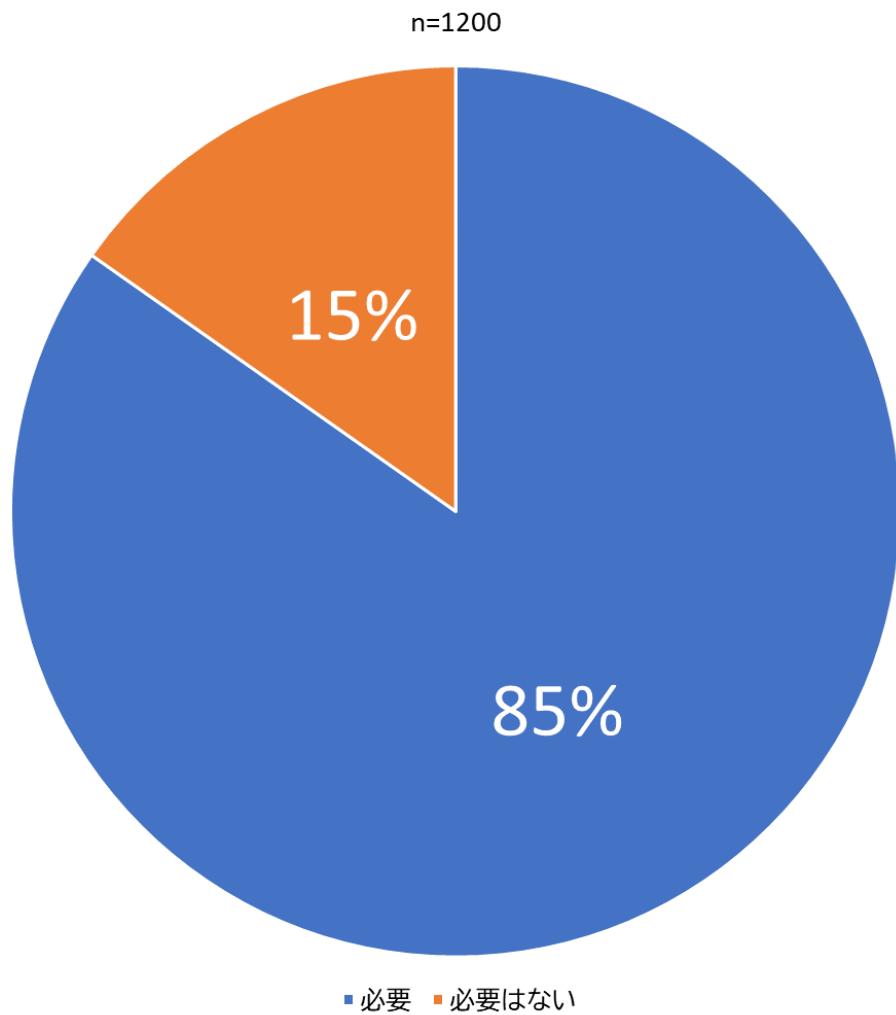
## 問12 使用料等の見直しにより増額となった場合、増額割合は何倍程度であれば容認できますか。



## 問13 使用料等について、塩尻市民と市外住民との間に差を設定すべきだと思いますか。



問14 一部の施設の使用料について、利用者の属性(高齢者、子ども、障がいのある方等)による区分や、利用目的等に応じ、通常の料金から軽減又は免除する制度(減免制度)を設けています。減免制度について必要だと思いますか。



## 問20 公共施設について、あなたの考え方(公共施設について感じていること、利用している理由など)を自由にお聞かせください。No.1

(n=413)

分類

分類	主な意見
施設のあり方	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 箱物施設が建設されるたび疑問に思いました。少子高齢化に向かうことがわかっているのに、<b>施設を増やすことへの疑問。財政が大変になるのではないか</b>。既存の施設を整備するべきではないのか。</li><li>・ 利用頻度が少ない施設は見直すべきであり、時代のニーズや変化などに臨機応変に対応していく体制が必要と感じます。</li><li>・ 使用されていない施設が多すぎます。維持費も税金です。考え直すべきだと思います。</li><li>・ 箱物やインフラは必ず維持費が膨大になる。今一度、公共施設が何の為に必要なのかを、明確にすべき。</li><li>・ 現状のままでは維持は難しい状況になっていると思いますので無駄な部分を減らしていく所から挑戦してもらえた幸いです。</li><li>・ 建てる前に市民の意見を聞くべき、「声の大きい」人達の声しか聞いてこなかったから、無駄な予算と維持費が掛かっている。</li><li>・ ひとつの市町村にすべてのカテゴリーの施設を設ける必要はない</li><li>・ 過去に箱物を作りすぎた感がある。維持費はかなりむだになっているのではとおもう。開示したらどうか</li><li>・ 公共施設が多すぎると感じています、その為全てを細かく塩尻市の施設の種類や場所を知らせてほしい！</li><li>・ 決まった人だけが良く利用して、得をしているイメージがあります。もっと遠慮がちな方々にも利用しやすい雰囲気を作ってください。</li><li>・ 平日は学生の方が早く公共施設に来て使用しているので席が空いておらずえんぱーくや近所のえんてらすも中々使用できません、利用料を払っていいと思っているので社会人が使いやすい学習スペースがあれば嬉しいです。</li></ul>
情報の周知	<ul style="list-style-type: none"><li>・ イベント事などももっと広告などで集客をして、もっと塩尻を盛り上げて欲しい。そんなのあったんだと終わってから気づくものが多すぎる。</li><li>・ 私のように知らない施設がある方も多いと思います。先日、広丘のふれあいセンターを初めて利用しましたが、食堂とお風呂があるのに驚きました。</li><li>・ 公共施設にどのようなものがあるのか知らないし、認知度も低いと思う。各世代に向けたサービスや制度を、もっと知ってもらえば利用者も増えると思う。</li><li>・ どこでどんなことを行っているか、いまいち分からないことがあります。SNSが普及してきてはいるものの、情報を見逃すこともあるだろうし、高齢者にはまず扱えません。広報も全てを見ている訳では無いので、わかりやすい案内があれば、利用頻度が上がると思います。</li><li>・ このアンケートで知った施設があります。例えば、天体観測ドームや、自然博物館など。SNSでもっと広めても良いのではないでしょうか。</li></ul>

## 問20 公共施設について、あなたの考え方(公共施設について感じていること、利用している理由など)を自由にお聞かせください。No.2

(n=413)

分類

主な意見

移動手段

- 駅の近くに施設があるとありがたい。高齢者や学生も行きやすい。駅さえ近ければ、施設が多少遠くても許容できる気がする。
- のるーとで公共施設に直で行けると良い（今もそうなってるかもしれません）。
- 年寄りは誰かに乗せていくつもらわないと、医者にも行けない。**交通手段が無い**。ステップくんは時間が合わない。

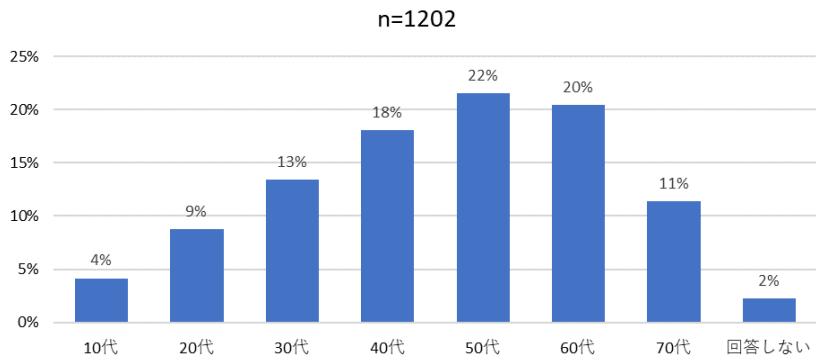
公共施設の役割・価値

- 子供が喜ぶ施設が充実**していて母として助かり、市民としてとても誇れる施設やイベントが多くいい所は残して頂きたい。
- 「塩尻」の地として後世に残したい特色を持った施設、また、市民が利用し生活を助けてもらえる施設を大切にしていくだければ有り難く思います。
- 残す施設や学校の再統合については特に、子育て世代が少なくなっているが、その世代の意見を重視した施策を選択しなければ、子育て世代離れ、つまり少子化が加速すると思います。
- 子供がいると、公共施設のありがたさを感じます。特に支援センターや図書館はこの暑い夏でどこにも行けない中、外に連れて行くことができて本当に助かりました。
- 子供が小さい頃は利用する機会がありましたが、**子供が成長し、自分の年齢が上がった為利用する機会が全く無くなりました。**
- 市外に勤めていることから利用時間内に行けることが少ないと感じる。
- 子どもを大事にすることはよいことだと思いますが、子ども中心の有り方でなくとも、大人も使用するということも考慮してほしい。
- 無駄な公共施設は不要だけど、充実する事で市民の満足感や移住なども増えるかも。高齢者や子供に優しい塩尻市であって欲しい。
- 非常事態の際に利用できると安心だと思う。
- 地域の活性の場及び災害時の安全な拠点としての機能。
- 災害時の避難所としての活用や設備を検討してほしい
- 古い施設は、電気も暗く、トイレも和式で手すりがない。災害時に避難所指定でも行きたくない。

その他、えんぱーく、えんてらす、小坂田公園の充実度、受益者負担、減免、利用方法、空調設置など

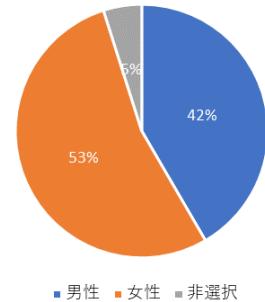
## 問16~19 回答者属性

### 年齢

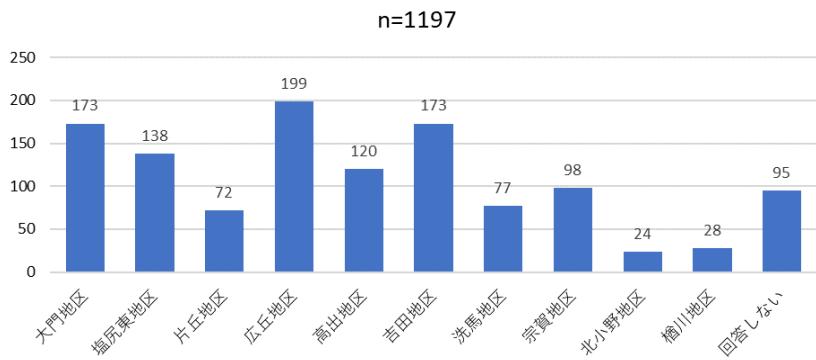


### 性別

n=1202



### 居住地区



### 就学状況(中学生以下の子どもがいる方)

n=513

